

〔国際会議開催〕

申請者	名古屋大学大学院工学研究科 准教授 丸山 央峰	2035010
国際会議名称	2013 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science and International Micro Robot Maze Contest	
開催期間	2013年11月10日～11月13日	
開催場所	名古屋大学 野依記念学術交流館（名古屋市千種区）	
申請者の役割	会場担当 OS オーガナイザ	

概要：

近年の超高齢化社会、環境問題等がクローズアップされている現在、マイクロ・ナノメカトロニクス of 技術は、日本を支える新成長分野であるとともに情報化・ライフサイエンス・省エネルギー・高効率化に有効な革新的技術として多くの分野から大きな期待が寄せられている。マイクロ・ナノメカトロニクス産業は、ロボット・バイオ・医療・計測・情報処理等の広い分野に応用可能であり、当地域の大学・企業・公的機関において研究開発が盛んに進められており、マイクロ・ナノスケールに特有の物理現象や特性に着目した新機能を有する材料・機械システムの創出と、解析技術・設計技術、及び効率的な情報処理技術の確立を目的として研究が行われている。

本シンポジウムでは、マイクロ・ナノメカトロニクス of のさらなる拡大・発展を目的として、工学や理学、医学といった異なる分野で活躍中の国内外の研究者、及び若手研究者による活気ある議論や情報交換だけでなく、更なるマイクロ・ナノメカトロニクス研究の新たなネットワークの創出を目指すものである。今年度のシンポジウムでは、120名を超えるナノテクノロジー・バイオテクノロジーからロボット・人工知能関連といった多岐にわたる分野の国内外から研究者・学生が参加し、活発な議論が行われた。また、30～40代の若手研究者によるオーガナイズドセッションを数多く企画したことで、若手及び学生間の情報交換及びネットワーク構築が活性化され、今後の諸分野を発展・新規分野を開拓するための基盤ができつつあり、新学術領域の開拓の活性化が期待される。